

科目名	心理学研究法 I					単位	2.0
担当教員	繁昌 成明						
授業形態	講義	開講期間	前期	配当年次	2	授業番号	2241

●授業のテーマ

心理学の研究方法を学ぶ

●到達目標

心理学で用いる実験法、観察法、調査法などの基礎的な知識の学習を目的とする。

●学習内容(授業概要)

心理学において統計学の知識や方法論としての実験は必須のものとなっている。実験法や観察法の理解とともに、得られたデータをどのように統計的に処理し一般的結論を導き出すか統計学の基本を学習する。

●学習内容(授業計画)

《前期》

1. 心理学研究法と統計学
2. 記述統計とヒストグラム
3. 標準偏差
4. 正規分布と推計
5. 平均値と t 分布
6. 平均値の差の検定
7. 妥当性と信頼性
8. パラメトリックとノンパラメトリック
9. 相関係数
10. 相関と回帰
11. 多変量解析の考え方
12. 知能の測定
13. 感覚・知覚の測定
14. パーソナリティの測定
15. 心理テストとその構造

●準備学習・事後学習の内容

毎回の授業のテーマごとに、予め、テキストで調べて授業に臨むこと。また、授業後は、授業の要点をまとめておくこと。

●成績評価方法・基準

総合評価。出席状況および定期試験を総合して評価する。

●テキスト(必携)

指定なし。適宜プリントを配布する。

●参考文献／その他

「心理学研究法」(東京大学出版会)

「新版 要説 心理統計法」(北大路出版)

●履修上の注意

飲み物の持ち込み、私語、携帯電話の使用など、他の受講生に迷惑のかかる行為は慎むこと。学習は「One for All, All for One」の精神で。